



第一次試験 東京、関西、九州でも実施



山口県教育委員会

令和7年度
(令和6年度実施)

教員募集



山口県公立学校

先生になるなら やまぐちで

山口県教育の特色は、豊かな先見性、進取の気質、質実剛健の気風、郷土を愛し郷土に奉仕する精神とともに、「若さに期待し、若さに託してきた」優れた教育風土に代表されると言われています。

一方、近年、教育を取り巻く社会情勢が急速に変化する中、複雑化・多様化する教育課題に的確に対応していくことが求められています。

このため、山口県では、教育目標として掲げる「未来を拓くたくましい『やまぐちっ子』の育成」に向けて、子どもたちに3つの力（学ぶ力、創る力、生き抜く力）

や3つの心（広い心、温かい心、燃える心）をしっかりと育むとともに、学校、家庭、地域等が一体となった社会総がかりでの「地域教育力日本一」の取組など、本県らしい特色ある教育を推進しているところです。

山口県では、教育に対する熱い情熱をもち魅力あふれる教員を求めています。

あなたも、美しい自然環境と豊かな歴史や文化に恵まれた山口県で、たくましい「やまぐちっ子」の育成に力を発揮してみませんか。



山口県が求める教師像

- 豊かな人間性と人権尊重の精神を身につけた人
- 強い使命感と倫理観をもち続けることができる人
- 児童生徒を共感的に理解し、深い教育的愛情をもっている人
- 幅広い教養と専門的知識、技能をもっている人
- 豊かな社会性を持ち、幅広いコミュニケーションができる人
- 常に自己研鑽さんに努める意欲とチャレンジ精神のある人

未来を担う子どもたちに
あなたの熱い情熱を!



山口県の
教育目標

ひら
未来を拓く
たくましい「やまぐちっ子」の育成

やまぐちっ子のすがた

高い志をもち、未来に向かって挑戦し続ける人

知・徳・体の調和がとれた生きる力を身に付けるとともに、他者と協働しながら力強く生きていく人
郷土に誇りと愛着をもち、グローバルな視点で社会に参画する人

教育目標達成に向けて
～3つの力と3つの心の育成～

生き抜く力

自己を肯定し、社会の中で役割を果たす責任感や勤勉な態度を有し、多様な他者と連携・協働しながら、様々な困難を乗り越えていく行動力

3つの力

創る力

社会構造が大きく変化する中、よりよい未来に向かって新たな価値を創り出す力

学ぶ力

これからの社会において求められる、幅広い知識と柔軟な思考力に基づく判断を可能にする、生涯を通じて主体的に学び続ける力

燃える心

大いなる夢や高い理想をもち、その実現をめざす、みどうみくつ不撓不屈の意志や勇氣など、熱く燃える心

3つの心

温かい心

人間に対する深い愛情や自然・生命に対する畏敬の念などを基盤とした、豊かで温かい心

広い心

互いの人格や価値観を受け入れ、尊重するとともに、互いに理解し協力し合う、前向きで広い心

先輩からのメッセージ



吉井 崇人 山口市立平川小学校

小学校



Q1 教員を志望した理由は？

恩師との出会いがきっかけです。その先生はとても明るく生徒思いで、先生と過ごした1年間、クラスがとても楽しかったのを今でも覚えています。その先生に憧れ、その先生のように楽しく明るいクラスをつくらせていきたいと強く思い、志望しました。

Q2 教員になって良かったと思うことは？

子どもたちの笑顔を見ることができたときです。子どもたちが「わかった!」「楽しかった!」と満面の笑みを浮かべるのを見ると、教員としてのやりがいを感じます。また、子どもや保護者、地域の方々など、いろいろな方々と接することで、自分自身が成長できるのも教職の魅力だと思います。

Q3 これから受験しようとする人にひとこと!

朝起きて眠いときもありますが、教室で子どもたちの笑顔を見ると、朝のことが嘘のように元気が出てきます。不安なこともあるかもしれませんが、優しく助けてくださる先生方がたくさんいます。ともに子どもたちの笑顔あふれる山口県にしていきたいです。

杉永 宗太 宇部市立藤山中学校

中学校



Q1 教員を志望した理由は？

私自身、中学時代に大きく成長したと実感することができたことがきっかけです。私の中学時代の恩師は、初めから答えを与えるのではなく、自分たちで考える機会を与えてくださいました。次は私が教員という立場に立って、子どもたちが困難な状況にも立ち向かっていける力を育んでいきたいと考えています。

Q2 教員になって良かったと思うことは？

かけがえのない出会いの「縁」に巡りあえることです。生徒はもちろんのこと、保護者や地域のみなさん、先生方と接する中で、様々な出来事とともに経験していきます。上手いときの充実感や失敗したときの悔しさを共有しながら、日々成長していくことができます。

Q3 これから受験しようとする人にひとこと!

「初期衝動」と、その想いを貫く強い「意志」を大切にしてほしいと思います。私自身、後悔や失敗を経験しながら学校生活を送っていますが、そのときは常にこの2つに立ち返って自分を見つめ直します。教員というかけがえのない職業に少しでも興味をもってくださった皆さんに素敵な将来が待っていることを願っています。

阿武 璃 山口県立下関西高等学校

高等学校



Q1 教員を志望した理由は？

高校時代に出会った恩師に憧れ、教員を志望しました。先生方は情熱と誠意をもって授業をされ、私に学ぶ楽しさを伝えてくださいました。生徒一人ひとりに寄り添った指導の大切さを学び、この出会いが今も私の教育観を形成しています。私も生徒たちに学ぶことの喜びを伝えたいと思い、日々努力をしています。

Q2 教員になって良かったと思うことは？

特に良かったことは2つあります。一つは「生徒たちの日々の成長を感じることができること」で、これは教員という仕事の最大の魅力だと実感しています。もう一つは「様々な場面で生徒たちと切磋琢磨し、自身の学びも深められること」です。生徒からの刺激を受けることで、教えるという仕事は決して一方的なものではないのだと感じます。

Q3 これから受験しようとする人にひとこと!

教員は本当にやりがいのある仕事です。この道を選ぼうとしている皆さんは、ぜひ未来の自分を信じて頑張ってください! 面接試験では、自信をもって希望や夢を語っていきましょう。たくさんの生徒たちがあなたを待っています。

佐川 美瑠 山口県立徳山総合支援学校

特別支援学校



Q1 教員を志望した理由は？

子どもと関わる仕事に就きたかったことから、教職に興味をもちはじめました。学生時代に特別支援学校に実習に行った際に、先生方が教材教具を工夫したり、一人ひとりに粘り強く指導・支援をしたりする姿を見て、私自身もそのような教員になりたいと思い、特別支援学校の教員を志望しました。

Q2 教員になって良かったと思うことは？

児童が一生懸命に取り組んだことで、できるようになったことが一つでも増えたときです。その成長を身近で見られることに仕事のやりがいを感じています。また、自分の気持ちに素直な児童と多く関わることができるので、日々癒されています。

Q3 これから受験しようとする人にひとこと！

自分の好きなことや興味のあることを仕事にでき、充実した毎日を送っています。また、児童や周りの先生方からたくさんのことを学び、教員として人として自身の成長につながっていると感じています。大変なときもありますが、やりがいのある仕事です。

岡掛 ちづる 萩市立田万川中学校

養護教諭



Q1 教員を志望した理由は？

私は子どもが好きで、小学生の時の保健室の先生に憧れを抱き、養護教諭になりたいと思いました。昔から学校が好きで、勉強も好きだったため、学校に行くことがとても楽しかった思い出があります。その後、大学で勉強していくうちに子どもの育ちに関わりをもつ養護教諭の仕事に魅力を感じ、将来の職業としてめざすようになりました。

Q2 教員になって良かったと思うことは？

子どもたちが日々成長し、それを一番近くで見守り支えることができることです。悩み事があり保健室に来室した生徒が、部屋を出るときには「先生頑張ってみるね。」と笑顔で教室に戻っていく姿を見て、また一つ成長したなと嬉しくなります。そして、子どもたちが毎日元気に笑顔でいきいきと過ごす姿にも感動を覚えます。

Q3 これから受験しようとする人にひとこと！

「合言葉は…Smile!」これは私が一番大切にしている言葉であり、今では子どもたちとの合言葉にもなっています。教員との出会いがかけがえない経験になる子どもはたくさんいて、私たち教員もまた、子どもたちとともに学び成長できます。教職はそんな魅力が詰まっている仕事です。



採用までの流れ(予定) ※詳細は、実施要項等で御確認ください。



令和6年度教員採用候補者選考試験実施状況

志願区分・教科等	受験者数	名簿登載予定者数	最終倍率
小学校	283	193	1.5

志願区分・教科等	受験者数	名簿登載予定者数	最終倍率	
中学校	国語	26	17	1.5
	社会	50	24	2.1
	数学	45	19	2.4
	理科	33	21	1.6
	音楽	11	5	2.2
	美術	5	2	2.5
	保健体育	47	15	3.1
	技術	3	1	3.0
	家庭	6	4	1.5
	外国語(英語)	27	16	1.7
	計	253	124	2.0

志願区分・教科等	受験者数	名簿登載予定者数	最終倍率	
特別支援学校	小学部	11	9	1.2
	中学部	14	9	1.6
	高等部	24	7	3.4
	計	49	25	2.0

志願区分・教科等	受験者数	名簿登載予定者数	最終倍率
養護教諭	88	6	14.7

志願区分・教科等	受験者数	名簿登載予定者数	最終倍率
障害者を対象とした選考	5	2	2.5

志願区分・教科等	受験者数	名簿登載予定者数	最終倍率		
高等学校	国語	29	7	4.1	
	地理歴史	世界史	5	2	2.5
		日本史	29	4	7.3
		地理	6	2	3.0
	公民	政治・経済	14	2	7.0
	数学		52	11	4.7
	理科	物理	9	2	4.5
		化学	7	2	3.5
		生物	13	1	13.0
	保健体育		50	6	8.3
	芸術	音楽	5	1	5.0
		美術	1	1	1.0
	外国語(英語)		29	10	2.9
	家庭		5	2	2.5
	情報		8	2	4.0
	農業	農業畜産系	5	1	5.0
		農芸化学・食品系	1	1	1.0
		土木造園林業系	0	0	-
	工業	機械系	4	3	1.3
		電気系	3	2	1.5
		土木建築系	1	1	1.0
		化学工業系	3	2	1.5
	商業		11	4	2.8
看護【特別選考】		2	2	1.0	
福祉		3	1	3.0	
計	295	72	4.1		

障害者を対象とした選考及び障害等のある志願者への配慮

一般選考とは別に、障害のある方を対象とした採用枠を設けて試験を行います。一般選考の要件を全て満たし、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の交付を受けた方が受験できます。

<障害等のある志願者への配慮>

障害等のある志願者で、受験上の配慮や採用後の配慮を希望する場合は、申請時に入力するとともに、電話等で申し出てください。
 受験上の配慮例:実技試験の免除、問題・解答用紙の文字の拡大、試験時間の延長等 採用後の配慮例:可能な範囲での設備改修等

Q & A

Q1 過去の試験問題を見たいのですが、どこに行けば見ることができますか？

- A 令和6年度（令和5年度実施）の試験問題及び解答例については、山口県庁1階の情報公開センター及び県内7か所にある地方県民相談室（総合庁舎内）で見ることが可能です。
 情報公開センターでは、過去5年間の試験問題及び解答例を見ることができ、コピーもできます。
 情報公開センター（TEL:083-933-2578 利用時間:8:30～17:15）

Q2 1日でも早く教壇に立ちたいと思っています。試験結果に関わらず、年度の途中からでも臨時採用の教員にはなれますか？

- A 「臨時的任用教員等希望調書」を提出すれば登録され、欠員補充、産育休代替・病休代替などの必要が生じたときに本人に連絡し、面接等を経て任用することになります。詳しくは、次の問い合わせ先までお問い合わせください。
 なお、小・中学校希望者の方は、山口県教育庁義務教育課ウェブページから電子登録ができます。また、プリントアウトした登録書により、山口県教育庁義務教育課及び最寄りの市町教育委員会で登録することも可能です。
 （問い合わせ先・登録書提出先）

小・中学校希望者	義務教育課 地域支援・人事班 TEL083-933-4595 ウェブページURL https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/site/kyouiku/26852.html
県立学校希望者	教職員課 人事班 TEL083-933-4624 ウェブページURL https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/site/kyouiku/26291.html



Q3 配属校について教えてください。

- A 配属校については、次のとおりです。

志願区分	配属校
小学校	公立小学校、県立特別支援学校小学部
中学校	公立中学校、県立中等教育学校、県立特別支援学校中学部
高等学校	公立高等学校、県立中等教育学校、県立特別支援学校高等部
特別支援学校	小学部 県立特別支援学校小学部
	中学部 県立特別支援学校中学部
	高等部 県立特別支援学校高等部
養護教諭	公立小学校、公立中学校、公立高等学校、県立中等教育学校、県立特別支援学校
栄養教諭	公立小学校、公立中学校、県立中等教育学校、県立特別支援学校 ※共同調理場業務を含む



Q4 初任給や諸手当について教えてください。

- A 各人の経歴等によって、多少異なりますが、概ね次のとおりです。
 初任給（義務教育等教員特別手当を含む。）

校種	資格	博士の学位を有する者	修士の学位を有する者	学士の学位を有する者	短期大学士の学位を有する者
小・中・高等学校		298,748円	259,984円	239,200円	217,996円
特別支援学校		310,048円	271,103円	249,437円	—

その他、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等の諸手当が、それぞれの支給要件に応じて支給されます。

令和6年4月1日現在

Q5 子育て支援の主な制度を教えてください。

- A 子育て支援の主な制度は、次のとおりです。

制度	給与	内容
産前産後休暇	有給	産前8週（多胎妊娠の場合は14週）前から、産後8週間を経過する日まで休暇を取得することができます。
出産補助休暇	有給	配偶者の出産に伴う入院等の日から出産後3週間程度までの間に、配偶者の入院の付添等のため3日を超えない範囲で休暇を取得できます。
育児休業	無給	子が3歳に達するまで休業することができます。※子が1歳に達するまでは公立学校共済組合から育児休業手当金が支給されます。
部分休業	減額	小学校就学前の子を養育するため、正規の勤務時間の始め又は終わりに、1日を通じて2時間を超えない範囲で勤務しないことができます。
育児短時間勤務	減額	小学校就学前の子を養育するため、あらかじめ決められた勤務日数及び勤務時間の4パターンから選択して勤務することができます。
子の看護休暇	有給	中学校就学の終期までの間の子を看護するため、年5日を超えない範囲で休暇を取得できます。
子育て支援部分休暇	減額	小学校（1年生から3年生まで）に就学している子を養育するため、正規の勤務時間の始め又は終わりに、1日を通じて2時間を超えない範囲で休暇を取得できます。

令和6年3月15日現在

令和7年度(令和6年度実施)山口県公立学校教員採用候補者選考試験の主な変更点

<県外会場の拡充>

- ①これまでの東京会場、関西会場に加え、新たに九州地区においても試験を実施します。会場は西南学院大学(福岡市)です。
- ②県外会場で実施する校種・教科の対象を拡大し、実技のない校種・教科等はほとんどが受験できます。詳細は実施要項で御確認ください。

<大学等推薦特別選考の新設>

小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校において、次の①、②のいずれにも該当する者に対して特別選考を実施します。

- ①県教育委員会が指定する大学の在籍者のうち、山口県公立学校教員を第一志望とする者
 - ②県教育委員会が指定する推薦基準を満たし、在籍する大学等が推薦する者
- 詳細は、大学等推薦特別選考推薦要領を別に定め、関係する大学等に通知します。



<第一次試験における集団面接の廃止及び第一次試験の試験日程の変更>

これまで第一次試験で実施していた集団面接(討議)を廃止します。

これに伴い、第一次試験については、7月6日(土)に実技、7日(日)に筆記試験(教職専門、教科専門、特別支援教育専門)を実施します。なお、SPI3基礎能力検査については、実技を実施する教科を6日(土)に、実技のない教科を7日(日)に実施します。

<小学校及び特別支援学校小学部の第一次試験における教科専門の試験内容(体育・音楽)の追加及び第二次試験における実技(体育・音楽)の廃止>

小学校及び特別支援学校小学部について、第一次試験の教科専門の試験内容に体育及び音楽を追加し、試験時間をこれまでの90分から100分に変更します。また、第二次試験において実施していた体育及び音楽の実技を廃止します。

<エキスパート人材特別選考の新設(これまでの特別選考の再編及び要件の見直し等)>

これまで実施していた社会人特別選考、スポーツ・芸術特別選考、博士号取得者特別選考、看護科・理療科教諭特別選考を、エキスパート人材特別選考に一本化するとともに、以下の内容を変更します。

- ①民間企業等経験者を対象とした要件について、これまで(旧社会人特別選考)は、「現に(出願時点で)同一の民間企業等に5年以上継続勤務する者」を対象としていましたが、「過去10年間(平成26年4月1日から令和6年3月31日まで)に、同一の民間企業等において5年以上継続勤務した経験を有する者」に変更します。
- ②これまでスポーツ・芸術特別選考は実技を行っていませんでしたが、エキスパート人材特別選考における専門区分H(スポーツ実績関係)及びI(芸術実績関係)については、実技を実施します。

<選考に当たっての考慮事項の追加>

選考に当たって、複数の学校種又は複数の教科の普通免許状を所有している者を対象に考慮していますが、そのうち特に考慮する者として、次の①~④のいずれかに該当する者を対象に加えます。

- ①中学校の受験者で、高等学校の普通免許状を所有している場合
- ②高等学校の受験者で、中学校の普通免許状を所有している場合
- ③高等学校の数学又は理科の受験者で、高等学校の情報の普通免許状を所有している場合
- ④高等学校の情報の受験者で、高等学校の数学又は理科の普通免許状を所有している場合



<出願受付期間の前倒し>

出願受付期間は、例年と比べて1か月程度早い令和6年4月15日(月)から開始します。締め切りは5月24日(金)の午後5時までです。

令和8年度(令和7年度実施)山口県公立学校教員採用候補者選考試験の見通し

本県の教員採用候補者選考試験は、例年、第一次試験を7月、第二次試験を8月に実施していましたが、令和7年度に実施する令和8年度山口県公立学校教員採用候補者選考試験から、例年より1か月程度早めて実施する予定です。

実施要項の取得方法について

○実施要項の取得方法

(1)ダウンロードによる取得

下記URLまたは右記二次元コードから山口県教育庁教職員課のウェブページ(教員採用試験専用ページ)にアクセスしてダウンロードしてください。

URL:<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/178/26366.html>

(2)郵送による請求

山口県教育庁教職員課に請求してください。封筒の表に「実施要項請求」と朱書きし、住所、氏名(○○様とする。)及び郵便番号を明記し140円分の切手を貼った返信用封筒(角形2号:縦33cm、横24cmのもの)を必ず同封してください。

(3)配布窓口

山口県庁(受付、中央県民相談室、山口県教育庁教職員課)、山口県東京事務所、山口県大阪事務所、山口県内各総合庁舎(各県民相談室(岩国、柳井、周南、山口、宇部、下関、萩)、防府土木建築事務所)、山口県内各市町教育委員会

※出願はインターネット(電子申請)を原則とするため、実施要項の中に「出願書類の同封はありません。」

二次元コード



撮影協力 岩国市立川下小学校

試験に関するお問い合わせ

山口県教育庁教職員課

〒753-8501 山口市滝町1番1号 TEL:083-933-4550



山口県 教員採用

検索